

愛寿会だより

2 月号
第 116 号
平成 21 年
2 月 1 日発行



【 障害者支援施設 第二仁生園 】

※ 本誌は、愛寿会ホームページに掲載しておりますので、ご覧下さい。

愛寿会だよりに寄せて

日頃から皆様方におかれましては、市政推進に御理解、御協力いただき心から感謝申し上げます。北杜市が誕生してから四年が経過いたしました。合併前からの脆弱な財政基盤に加え、国の三位一体改革による地方交付税や国庫負担金の大幅な削減などにより、地方と都市の格差が広がり、地方の財政状況は益々厳しさを増しております。

このような中、市民の皆様の御協力により、各種事業を展開し、明るい兆しも見えてまいりました。北杜市は、県内外の市町村から羨ましがられるほどの多くの素晴らしい財産、長い日照時間、三つの名水、豊かな自然、美しい山岳景観、農業、観光、首都圏からの利便性などがあります。これらの特色を全面に出して、魅力ある市を創ってまいりたいと考えております。

しかしながら、やはり財政の健全化は大きな課題であり、今後とも市の行政改革大綱に基づく事務事業・組織機構の見直しや事業の必要性、優先度、効果等を十分検討し、引き続き市債残高の減少に努めるとともに、自主財源を確保するために、市税収入のアップを図ってまいります。

また、市のもう一つの課題は、なんと申しましても少子化と高齢化であり、大変深刻な状況にあります。少子化は市の将来に大きく影響を及ぼす

ため、第二子以降の保育料無料化、市立病院への助産師配置、乳児医療費の無料拡大や学童保育の充実など子育て支援を進めているところであります。

さらに、高齢化対策と併せて地域の公共施設を開放しての三世交代事業、地域で互いに助けあえる「結い制度」として、高齢者や子育て世代への市民ボランティア制度の導入、障害者の総合支援事業に取り組みとともに、引き続き地域医療の確保対策に全力をあげて取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

今日の高齢者を取り巻く社会環境は、生活文化の進展、家族制度の移り変わりなどにより複雑化してきております。超高齢化社会が到来し、社会福祉事業に対する内容の充実・強化が求められてきております。

「特別養護老人ホーム仁生園」は、昭和四十八年に山梨県内で始めての民間施設として開所され、さらに、平成十九年には「身体障害者療養施設第二仁生園」が開所されました。このように、早くから利用者本位のサービス実現と自立支援に努められ、積極的に事業の推進に取り組まれてこられましたことにより、市内の福祉サービスの充実・向上が図られております。このことは、日頃からの皆様方の多大なるご尽力の賜物であり、深く感謝を申し上げます。

今後とも、市の保健福祉行政に御支援、御協力をお願いするとともに、社会福祉法人愛寿会のみならずのご発展を心よりご祈念申し上げます。

北杜市長 白倉政司

料金後納郵便

〒7-4 左川物流サービズ(株)

返送先: T140-0012

品川区勝島 1-1-1

差出人(差出発送代行)

甲子小包

このお荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行いたします。

— 愛寿会 新年互礼会 —

一月六日(火)、仁生園会議室において愛寿会職員の新年互礼会がありました。冒頭小澤澄夫理事長から訓示がありました。職員一同理事長の意を体し、利用者の皆様ひいてはそのご家族の皆様にご満足いただける施設とするよう一段と誠意を似て努めていくことを誓い合いました。

○ 訓示中の主要な数点を掲げます。

○ 愛寿会の憲法を守ろう。

愛寿会には「はい・すみません・ありがとう・おかげさま・どうしました・そうですね・させてください」の七つの誓いがあります。これは愛寿会の憲法です。みんなを守っていきましよう。

○ 職員みんなが家族…の共通認識を。

七つの誓いを凝縮すれば「より親切に」ということになります。では、どうすれば「より親切」たり得るか。そのためには職員全員が「みんなが家族」或いは「みんなが兄弟姉妹」という連帯意識で結びついていなければなりません。全員でそういう施設を目指しましょう。

○ 「私の希望と意見」に建設的意見を…。

間もなく、「私の希望と意見」というページを職員全に配ります。

よりよい愛寿会、よりよい仁生園、或いは第二仁生園を望まない職員はいません。こうすればよい、ああしてもらいたい…

との意見がいつぱいの筈。それを忌憚なく書き記し提出願いたいと思います。

それが新年度の事業計画或いは予算に反映できれば…と思っています。

○ 職員みんなが有資格者であるように…。

間もなく介護士の国家試験があります。

愛寿会でも十人ほどが受験します。十人が十人合格されるよう願っています。仕事をしながら勉強しての受験ですからとても大変なことと思います。でも何とか難しいバールを飛び越えて極力早期に有資格者六十〜七十%の愛寿会を目指したいと考えます。

有資格者の多少が施設の水準と連動すると思います。これからも愛寿会として種々受験者の応援を考えていきますが、職員の皆さんにも援護をお願いしたいと思います。



【 新年互礼会の様子 】

来園者のみな様へ

県内でもノロウイルスによる感染症、インフルエンザ等が流行しております。

ご遠慮下さい

○風邪ぎみ・下痢・嘔吐・発熱の症状の方の来園はご遠慮下さい。

ご協力下さい

○玄関に消毒液を設置してあります。手指消毒にご協力下さい。

知っていますか

※ノロウイルスは感染力が非常に強く、集団生活の場では、一人の患者から感染が広がります。

※少量の(一〇個)のウイルスでも感染します。

※感染して十二〜二十四時間後に発熱・腹痛・吐き気・嘔吐・下痢の症状があります。

※発症してから二〜三日で体調は回復しますが、高齢者は重症になることもあります。

愛寿会では、昨年にも増して、危機管理の徹底に努めておりますが、感染防止には来園されるみな様のご協力が不可欠です。是非、ご理解・ご協力をお願いいたします。

） 第二仁生園だより ）

一月三日・五日の両日に分けて、新春の初詣に出かけました。

両日とも晴天に恵まれ、利用者の方たちもおみくじやお賽銭・屋台など、それぞれのお詣を楽しまれました。境内は広く美しく、みなさんの表情も晴れやかに見えました。

また、「お餅つき」も後日行なわれ、腕自慢の利用者様がこぞって杵を振り、とてもおいしいお餅ができあがりました。



【 明けまして おめでとうございます 】



【 おいしいお餅できあがり 】

） 愛寿会後援会への加入のお願い ）

利用者が、一番楽しく日常生活を営むことができますようにとの願いを込め、仁生園、第二仁生園を財政面から支援することを目的に、平成十九年四月に愛寿会後援会が発足いたしました。以来皆様方から寄せられました後援会費は、利用者の生活の向上や日常生活が有意義に過ごせますよう活用させていただきました。

今後とも利用者及びご家族の皆様にご安心していただける施設にしていくためにも、後援会からの支援が不可欠であります。

何卒、この主旨をお汲み取りいただき、誠に恐縮ではございますが、後援会への加入を重ねてお願い申し上げます。なお、年会費は次のとおりでございます。

- 終身会員 二十万円以上
- 個人会員（年額） 二千元以上
- 法人又は団体会員（年額） 一万円以上

社会福祉法人愛寿会後援会
会 長 中 山 賢 一

） 特別養護老人ホーム「仁生園」の今 ）

一号館ケアサービスマン担当

副園長 浅川まゆみ

現在入所者一三二名の平均年齢は八十八歳を越え、毎年二人づつ百歳をお祝いし、それに続く方が何人もいます。

私が感じたのは「さすが九十歳台」と言い、たくなる様な皆様の存在です。戦中戦後を経験し、道徳を身体の中に、長寿と言われる年令を迎えている方々は、日々の生活、生き様から、若い私達職員が教わることが多いです。

この現状の中で職員が最も注意していることが、感染症対策と病状の急変への対応です。感染症については、新聞で報道される通り、梅雨時の食中毒から始まり、ノロウイルス・インフルエンザ等一年中切れ目のない注意が必要です。

又、昼夜を問わぬ急変に、誰でも対応出来る様にと、毎月各フロアー毎に、実際の場面を想定して訓練、話し合いを行なっています。日頃の取り組みの成果か、本年度は例年に比べ、入院等の人の動きが少なく、なじみの方が同じフロアーで生活が継続出来ています。体調の変化に気を配りながら、入所者の皆様、仁生園で暮らせて良かったと感じられる楽しい生活の提供に努めていきたいと思っております。

一月三日(土)、新年カルタ大会が行なわれ
ました。

新年カルタ大会



【 童心に戻られたようです 】

まゆ玉作り

一月十五日、各フロアーにて、まゆ玉作り
を行ないました。一年の無病息災をみなさん
で願いながら楽しく行ないました。

お団子にする前においしそうに口に運んで
いる方、赤、黄、緑のお団子を楽しげに一生
懸命まるめている方、一つ一つ枝にお団子の
花を咲かせ、仕上がっていくたびに大きな拍
手と笑い声、とても楽しいまゆ玉作りでした。



【 綺麗なまゆ玉が完成 】

大正琴 ボランティア

一月二十日(火)、小淵沢で大正琴のサーク
ル活動を行なっている「ひまわり会」の皆さ
んが、デイサービスへお見えになり懐かしい
曲を演奏して下さいました。

さくらさくらや花嫁人形等お年寄りが歌い
やすい曲を選曲して下さい、真白き富士の峰
の演奏には、涙している方もいらつしやいま
した。
ひまわり会の皆様、ありがとうございますま
した。



【 大正琴の音色を楽しみました 】

家族のみな様をお願い

ご登録いただいた緊急連絡先または介護・
医療保険証等に変更・更新がある場合には、
ご利用のサービス担当者までご連絡のうえ
ご提出ください。

ご芳情(一月一日～一月三十一日)

- ・レクボランティアほがらかグループ 様
- ・レクボランティアゆずつこの会 様
- ・北杜市 山鳩の会 様
- ・北杜市 保坂 多枝子 様
- ・北杜市 小野寺 毅 様
- ・北杜市 九里 靖裕 様
- ・北杜市 大塚 秀雄 様
- ・北杜市 中山 昭治 様
- ・北杜市 小宮山 光彦 様
- ・北杜市 唐木 美代子 様
- ・北杜市 吉津 南海子 様
- ・さいたま市 小松 英利 様

利用者状況(一月末現在)

特別養護老人ホーム	一三二名
ショートステイセンター	十七・三二名
デイサービスセンター	三十九名
グループホームやすらぎ	九名
生活支援ハウスこあらま	九名
第二仁生園	三十名
介護相談センター	三十五名

愛寿会のサービスに何かご意見、ご要望などがございましたらこちらまでお寄せ下さい。
電話 0551-32-3340